



福島南ロータリークラブ

基本方針: 原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



■会長：紺野仁昭 ■幹事：佐久間 功
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：佐藤朋也
■委員：斎藤信男 佐々木孝光 丹治洋子

第 25 回例会

平成 25 年 1 月 16 日 (水) サンパレス福島

■会員/68 名 ■出席/46 名 ■出席率/67.65% ■メイクアップ/22 名 ■修正/68 名 ■修正率/100%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 クラブ臨時総会
- 4 新入会員入会式
- 5 杉妻小学校長挨拶
- 6 ロータリーの友読みどころ
小坂和也クラブ会報・雑誌副委員長
- 7 ゲストスピーチ
牧 公介パストガバナー
- 8 閉会点鐘

会員の広場 ◇RI 国際大会◇

国際奉仕委員会で企画した、RI 国際大会 (リスボン) に参加する国際旅行は、1 月 16 日 (水) の第 8 回理事会において正式に決定されました。

出発: 6 月 20 日 (木)、成田到着 6 月 25 日 (火) 早朝の予定です。参加希望者は早めのスケジュール調整をお願いします。

今日の一面記事

ボーイング 787 型機でトラブルが相次いでいることについて、太田昭宏国土交通相は 1 6 日午前、「大変重大な案件だ。1 週間の間に何回も油漏れも含めて続いており、まずしっかり調査し、万全な対策をとりたい」と述べた。(1/16 朝日新聞)

◆会長あいさつ◆

紺野 仁昭 会長
年頭に当たり、皆様方にはお健やかに新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

1 月 4 日の合同新年例会及びクラブ新年会には、多数ご出席下さいまして

ありがとうございました。

本日は 2007-2008 年度第 2530 地区ガバナーでいらっしゃいました牧公介様において頂いております。現在は地区の諮問委員でいらっしゃいます。後ほどスピーチを頂きます。折しも 1 月はロータリー理解推進月間です。ロータリーについて知識と理解を一層深める月間でございますので、今日は皆様と共に勉強したいと思っております。よろしくお願いいたします。

また、杉妻小学校の鈴木博校長先生にもおいで頂きました。杉妻小学校様には、2010-2011 年度からの継続事業で、ロータリー文庫として図書を寄贈して参りました。今年度で 3 年目となり、贈呈式を 1 月 21 日月曜日に行う予定でございます。後ほどスピーチを頂きます。よろしくお願いいたします。

2012-2013 年度も、下半期に入りました。皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたしまして、会長挨拶といたします。

◆新入会員入会式◆ 伏見 勝彦 さん



- ①有限会社ゼネラルファーマシー代表取締役
 - ②本社住所 福島市黒岩素利町 17
 - ③ご家族 奥様と娘さんの 3 人暮らし
- よろしく申し上げます！

◆杉妻小学校長挨拶◆



鈴木 博 校長先生

現代の子供たちの背景にはさまざまな IT が存在し、バーチャルな世界が構築されています。その結果言語能力が低下し、言葉で表現することができにくくなる子供

が増えています。キレイやすい子供たちの増加にはこのような原因が隠れているのです。

本校ではこのような実態を踏まえて「学校による読書活動」を実施しているところです。「言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにする」ことを目標とし、そのために読後の感想を絵に描いて表現する活動を行っています。また、毎週火曜日と水曜日に行われている読書ボランティアによる「読み聞かせ」も好評を博しています。これらの活動を通じて本に親しむ機会を得ています。

本が豊富であることは、学校も児童も、保護者も心が豊かになります。福島南 RC の皆さんに感謝いたします。

◆ロータリーの友読みどころ◆

小坂 和也 クラブ会報・雑誌副委員長



1 月号の読みどころをご紹介します。

横書き
P.1 ロータリーの徽章をいつもあなたの襟に
P.18 ロータリーの目的と

RI 戦略計画の理念

P.22 ロータリーを知らせよう
P.42 葉っぱのフレディ (林 克重 会員投稿)
P.46 ありがとう、ロータリアン！

縦書き
P.7 この人、この仕事
P.18 今、教育者に願うこと

◆ゲストスピーチ◆

牧 公介 パストガバナー



ロータリーの理念を私達の国の風土にどのように活着化させ土着化させていくかが今後、クラブ・区・地区の連携の中でロータリー活動を進めて

いく上で極めて重要な鍵になると思われます。

奉仕活動を「神と人への奉仕」と受けとめて基本にする欧米の人々の奉仕観もあれば、それとは異なる奉仕観もあり、奉仕観は歴史・伝統・文化・宗教などと直接に関わっているため、民族・国家・地域・個人によって異なりひじょうに多様です。

私達は独りでは生きられません。地球号という同じ船に乗り合わせた者同士としての連帯感を持って、奉仕の行動を起こさないわけにはいかないのです。

識字率向上、水保全、保健、飢餓救済などの事は国連の仕事だ、国連に任せておけばよい。という考えもありますが、今の国連にそれら全部一手に引き受けて解決する余裕もありません。私達の身近な地域社会も国も世界も、全ての分野で負い合い分かち合いを必要とし求めています。

◆本日のランチ◆

毎週おいしくいただいている松花堂弁当の起源を、wikipedia で調べてみました。

松花堂弁当 (しょうかどうべんとう) は、中に十字形の仕切りがあり、縁の高いかぶせ蓋のある弁当箱を用いた弁当。仕切りのそれぞれに刺身、焼き物、煮物、飯などを見栄え良く配置する。盛り分様式としては、ごはんと数種類のおかずを組み合わせたものであり、幕の内弁当に似ているとも言え、しばしば混同もみられる。しかし源流は、幕の内弁当が本膳料理の流れを汲む江戸時代に遡るものであるのに対し、松花堂弁当は懐石料理 (茶料理) の流れを汲み昭和になってから誕生した様式であり、歴史は大きく異なる。「松花堂」の名は江戸時代初期の石清水八幡宮 (京都府八幡市) の社僧であった松花堂昭乗 (1584 年 (天正 12 年) - 1639 年 (寛永 16 年)) に因むものである。昭乗は、農家が種入れとして使っていた器をヒントにこの形の器を作り、絵具箱や煙草盆として使用していた。その入れ物が松花堂弁当に発展したのは、それから数百年たってからである。



◆今月・来月のプログラム

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| 1 月 23 日 (水) | ポールハリス追悼例会
奨学金贈呈式 (成蹊高校) |
| 1 月 30 日 (水) | クラブフォーラム・誕生者お祝い |
| 2 月 6 日 (水) | ロータリーの友読みどころ
誕生者お祝い
会員スピーチ |
| 2 月 13 日 (水) | 柳沼ガバナー補佐訪問
第 8 回理事会 |
| 2 月 20 日 (水) | 委員会中間経過報告 |
| 2 月 27 日 (水) | IM 報告 |

◆編集後記◆

牧公介パストガバナーの 2 つ目の演題「理念・目標・戦略・戦術」のお話を拝聴し、ずいぶん前に勉強した戦略的マーケティングの策定を思い出した。ビジョンの明確化→SWOT 分析→戦略ドメインの策定→全体戦略策定・・・実行。

多くの国民の期待と不安の中で新年を迎えた日本。バブル崩壊後の「無為無策の 20 年」を反省し、「国益の追求」と「世界戦略」と「具体的な戦術」を持って国家経営を行っていくべきである。とする牧氏のお話は、見方によっては時宜を得ていたように思う。要は企業経営も国家の運営も確立された理論に基づくべきだということでしょう。見事「古い木に花が咲く」ことを願いたい。(さとう)